

2022年9月14日

省エネ×創エネにより一次エネルギー消費量を 127%削減

ミサワホーム設計施工で初、『ZEB』の環境配慮型オフィスが完成

- 日本生命保険による環境配慮型営業拠点のコンセプトオフィスとして、同社初の木質『ZEB』の営業拠点を整備
- 設計段階で一次エネルギー消費量を 65%削減、太陽光発電とあわせて 127%を削減して『ZEB』を実現
- 今後、施設建築において木造・木質化と ZEB の提案を積極的に行い、カーボンニュートラルの実現に貢献



完成した日本生命保険 知立営業部のオフィス

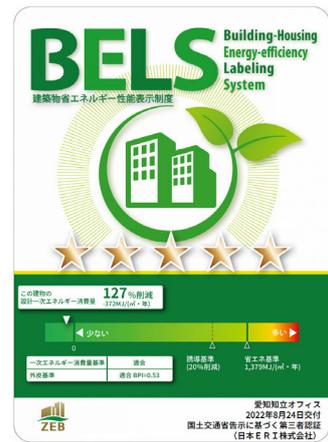
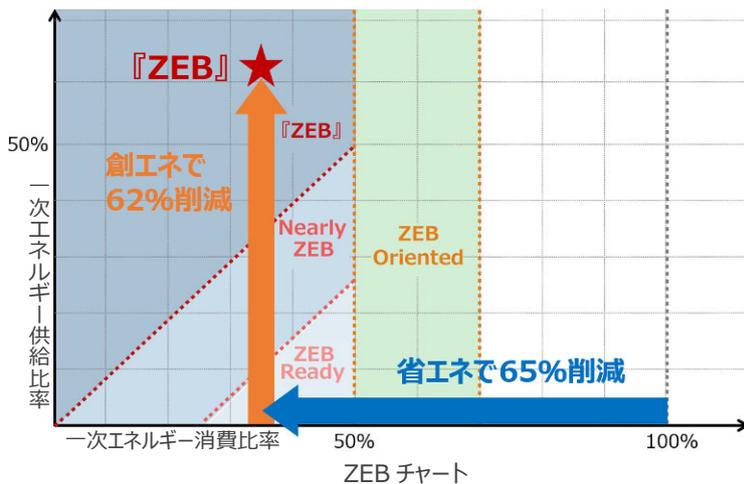
ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、日本生命保険相互会社（代表取締役社長 社長執行役員 清水博）の環境配慮型営業拠点として、知立営業部のオフィスを愛知県知立市に建設しました。同オフィスは、当社の独自工法「木質パネル接着工法」を採用した非住宅施設向け商品「PRO MONOCOQUE」による建築です。優れた断熱性能により、省エネルギーの高効率設備とあわせて設計段階で一次エネルギー消費量を 65%削減。太陽光発電による再生可能エネルギー創出とあわせて 127%を削減し、当社の設計施工で初となる『ZEB』を実現しています。

日本生命保険は、SDGs の達成に向けて CO2 排出量の削減や環境負荷の軽減に取り組むなか、環境配慮型の営業拠点整備を計画。そのコンセプトオフィスとなる知立営業部は、同社で初となる、木質建築による ZEB 認証取得の営業拠点です。

これまでミサワホームは、住宅業界や社会のニーズに先駆けて、ZEH や LCCM 住宅など地球環境に貢献できる住まいの研究開発を行ってきました。今後、住まいづくりで培ってきたノウハウを生かし、施設建築においても ZEB の提案を積極的に行います。あわせて「PRO MONOCOQUE」での建築を通して木造・木質化を進めることによって、施主の ESG 経営をサポートするとともに、カーボンニュートラルの実現に貢献していきます。

■一次エネルギー消費量を 127%削減して ZEB 認証を取得

建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」において、5段階評価の最高ランクを獲得し、ZEB 認証を取得。



BELS 認証

■内装材には SDGs の達成に寄与する素材を採用

「木質パネル接着工法」によって柱や袖壁のないシンプルで大空間を実現した室内には、石灰石を主原料としプラスチック使用量を抑制する OA フロアや、リサイクル糸を使用して CO₂ 排出量を最大約 61%削減するタイルカーペットを採用。あわせて抗菌・抗ウイルス、防カビ、防藻のクロスにより、衛生的なオフィス環境の構築をサポートしています。



建設中の知立営業部 オフィス内観（構造体）



竣工時の内観

■建物概要

- ・建設地：愛知県知立市上重原町曇り 113 番地 1
- ・交通：名鉄三河線「重原」駅 徒歩 10 分
- ・用途地域：工業地域
- ・構造：木質パネル接着工法、地上 1 階建
- ・敷地面積：1144.74 ㎡
- ・延床面積：360.01 ㎡
- ・着工：2022 年 3 月
- ・竣工：2022 年 8 月
- ・営業開始：2022 年 9 月 20 日
- ・設計施工：ミサワホーム株式会社



約 28.8kW の太陽光発電設備を搭載

以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 阿部正成 麻生和広
TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838 / E-mail : koho@home.misawa.co.jp